

～すべての人に居場所と出番を！～
足立区議会議員　立憲・民主の会 幹事長

おぐら 修平（しゅうへい）

区議会レポート 第37号

発行 小椋修平 〒123-0865　足立区新田2-4-27-101　TEL/FAX 03-3911-5765
E-mail ask@ogura-shuhei.com　@ogura_shuhei　小椋 修平
http://www.ogura-shuhei.com

区議会レポートをご覧いただきありがとうございます。私はこれまで現場主義を理念に掲げ、地域の暮らしの声、マイノリティー（少数派）の声、頼る人も相談する人もいない声なき声を大切にすることを常に心がけてきました。それは、あらゆる生活相談を受ける中で、立場の弱い方たちや小さな声が政治や行政になかなか届かないということを痛感してきたからでもあります。一人ひとりの皆さんの暮らしの声が行き届き、すべての人に居場所と出番がある社会づくりに向けて邁進してまいります！

足立区初の大学病院誘致！
東京女子医大東医療センターの2021年度開設に向けて！

毎年実施している区民アンケート調査で、皆さんの要望で毎年上位を占めているのが、「大きな病院がほしい。」「大学病院を整備してほしい。」という声でした。

区民の念願でもある大学病院の建設工事がこの春から始まり、2021年度に江北４丁目の都営上沼田団地跡地に開設予定です。

現在の計画概要として、約2万7千㎡の土地に地上10階、地下1階の病院棟を建設、一般病床359床、集中治療室などの病床91床を整備。

高度先進医療の整備や診療科目をどうするか、医療と介護等が一体となった街づくり、周辺道路の整備、バス路線の整備などについて、区と関係機関と協議しながら現在計画を進めており、屋上ヘリポートも有する「災害拠点病院」としての機能も期待されます。



「足立区議選・区長選、5/19(日)告示、5/26(日)投票、翌日開票」



足立区は区長の任期が6月のため、区議選、区長選を同日で選挙をする関係から、4月の全国統一地方選から約1ヶ月時期がずれています。

これまで、選挙の投票率の向上に向けて、いつでもどこでも投票しやすい環境整備として期日前投票所の増設や、若い世代向けの啓発事業など取り組んできました。毎回、大学生の春休み・夏休み期間にインターン生（研修生）を受け入れてきたのもその一環です。「皆さんの一票が足立区の未来を創る！」

「コラム」議員の役割は？普段どんな活動をしているの？

皆さんから、この二点をよく聞かれます。地方議会の役割として、まず重要なのが予算や条例を決める「議決機関」と足立区の政策や税の使い道をチェックする「チェック機関」です。そして、議員の役割としては、各議員や会派の政策や地域の皆さんのご意見・要望などを提言する「政策提言」があります。

日常の活動は議員やその時の状況によって千差万別です。

議会質問の時は、区議会控室にこもって質問原稿作成、担当部署からの資料請求など一日中議会の日もある一方で、雇用・福祉・子育て・まちづくり等々あらゆる政策課題に関する現地視察や研修会の参加や、区民の皆さんからの相談・要望を受けた案件について現地確認をしたり直接お会いして話を伺うなどの日もあります。

土日祝日は区の行事や式典などに公務として参加する事も多く、スーパーや駅などで街頭演説＆区議会レポートを配布したり、地域を回って皆さんの意見を聞いたりするなど、毎日の活動場所も内容も多岐にわたります。

このような活動を通じて少しでも地方議会が身近になれば幸いです。



～小さなことから一つずつ～　3期12年の主な実績！

- 荒川河川敷にAEDの設置！
- ひきこもり／ニート相談「セーフティネットあだち」の創設！
- 働いた経験や働くことに自信がない若者の就労訓練「あだち仕事道場」の創設！
- 子育てサロンの日曜開館！（西新井ギャラクシティ内など）
- どこでも気軽に子育ての相談が出来る「子育てサポーター」制度の創設！
- 地域の交通安全対策、危険個所各地に啓発標示カーブミラーの設置！
- 生活困窮者の自立支援に向けた制度の導入！
- 情報システムの効率化で10億円の経費削減！

＜各種相談窓口＞　困った時に、ぜひご相談ください！

☆認知症や介護、高齢者の総合相談
※各地域の地域包括支援センターへ
◆問い合わせ代表：足立区 地域包括ケア推進課
☎03-3880-5885（月～金 8:30～17:00）

☆弁護士による無料法律相談（予約制）
相続・離婚・損害賠償・金銭問題などの相談
◆足立区 区民の声相談課
☎03-3880-5359（月～金 9:00～16:00）

☆消費生活相談
契約・購入した商品やサービス、借金問題など、消費生活に関すること。
◆足立区消費者センター
☎03-3880-5380（月～金 9:00～16:45）

☆いじめ・不登校・子育て相談
子どものしつけ、不登校、落ち着きがないなど子育てに関する悩みや児童虐待に関すること。
◆こども支援センターげんき
☎03-3852-3535（月～土 8:30～17:00）

☆労働相談
賃金・残業代未払い、リストラ、職場のトラブルなど
◆連合東京
☎0120-154-052（月～金 9:30～17:30）

☆若者の働くための第一歩
働くことに自信がない、経験がないなど、まずは働くための第一歩。カウンセリング、職業体験・セミナーなど
◆あだち若者サポートステーション
☎03-6806-1401（火～土 10:00～18:00）

＜小椋修平プロフィール＞

●1974年三重県尾鷲市生まれ
英知大学文学部卒、派遣社員などを経て非正規雇用や貧困問題を改善したいと政治の道へ転身。
藤田幸久 衆議院議員秘書（東京十二区（足立区西部／北区））などを経て、07年足立区議選 初当選、現在3期目。

■現在、足立区議会 立憲・民主の会 幹事長、千住消防団第8分団班長、新田商店街振興組合顧問、自治体政策青年ネットワーク事務局長（全国若手地方議員の政策研修会）
◎家族：妻と3人の娘
◎趣味：バンド活動（ギター・ベース）、料理、ボクシング観戦（友人が元プロボクサー）
◎好きな食べ物：坦々麺、アボカド、ポテトサラダ

区議会レポートを最後までお読みいただきありがとうございました。